

スギストライプ - 「皮付」と「平」2種類の表情を楽しむスギの斜箱 -

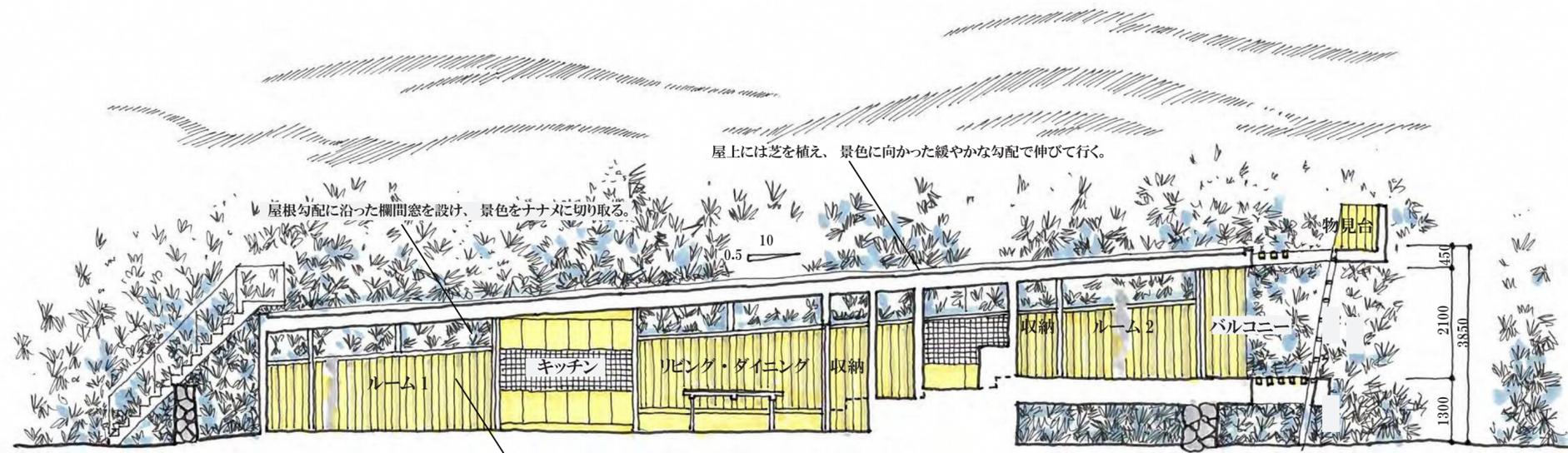
シンプルなスギの箱を、ひとつデザインしました。この箱は、メガホンのように一方に向かって高さが広がっています。北山丸太を雇い実で繋ぎながら、順番に立てゆき、それで内外の壁を構成します。北山丸太の表裏を「皮付」と「平」の2種類に加工し、それを交互に配置並べる事で、箱壁面の表情をつくっています。京都府内山間地の魅力的な景色を室内に取り入れるため、欄間窓を天井面に沿ってナナメに設置し、各室を横断して端から端まで繋げました。屋上には一部芝を張り、天気の良い日にはダイレクトに環境と繋がれる場所として計画しました。セカンドリビングのような使い方もできると思います。



立面図1 S=1:80

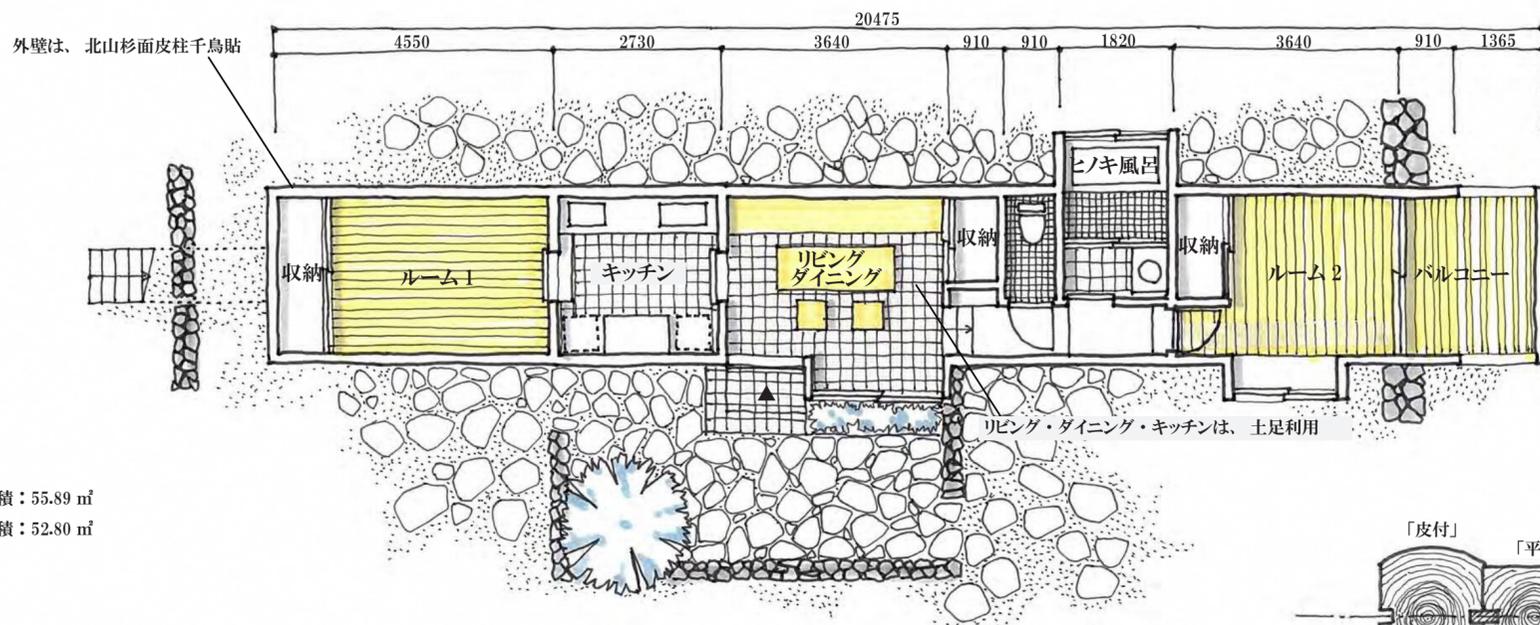


立面図2 S=1:80



断面図 S=1:80

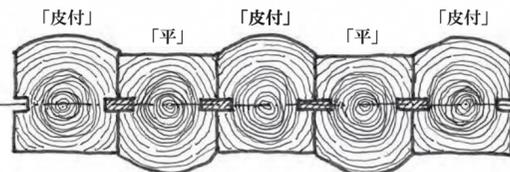
内壁は、北山杉面皮柱千鳥貼



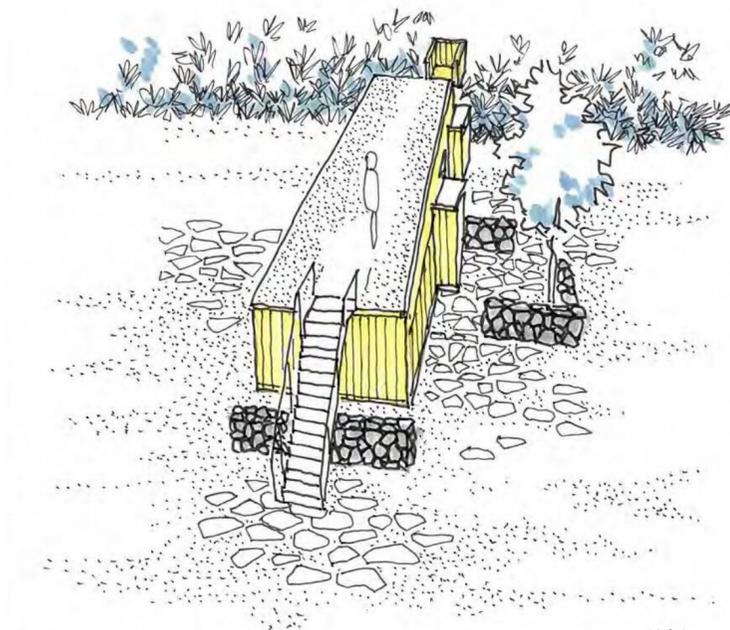
建築面積：55.89㎡
 延床面積：52.80㎡

- 住まい方の例
- ・親と子で生活
 - ・2人でシェアハウスとして共同利用
 - ・1人でスタジオ仕事場付きの住宅として利用

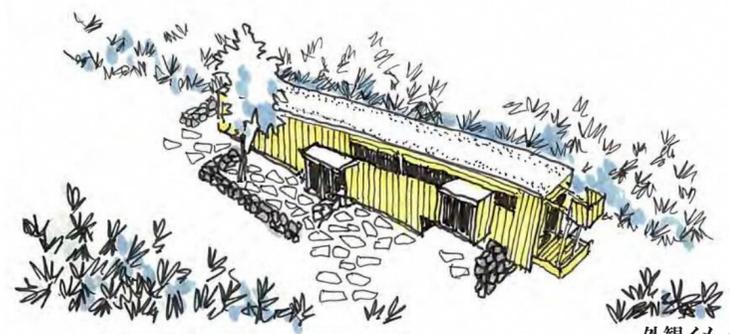
北山杉柱の「皮付」と「平」を千鳥に並べ、壁の表情をつくる。



壁構成のイメージ



外観イメージ1



外観イメージ2



外観イメージ3

配置図兼平面図 S=1:80